



ほりぐちじゅんや
堀口順也

こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

良い農業の取組を見える化するGAP推進を

問 Good Agricultural Practiceの頭文字を取ったGAPは、直訳すると「優れた農業のやり方」である。

適正な農業経営管理が確立され、品質の向上、資材の不在在庫の減少、農作業事故の減少、生産・販売計画立案がしやすくなる、従業員の責任感・自主性が向上するといった効果が期待できるGAP推進の考えは。

答 津市では、食の安全・安心が示され、消費者が安心して購入し、食することができる津市産農林水産物のPRとブランド化の推進につながることから、農林水産部の職員が国内で主要となるJGAP指導員の資格を取得した。市内では、株式会社浅井農園がグローバルGAPを、有限会社イケダグリーンがアジアGAPを、株式会社林営農センターがJGAPを取得しており、現在、取得に向けた取り組みを行っている団体が10件ある。

今後、JGAP指導員資格を有する職員を中心に、県、JAと連携して、農業者へ生産工程管理の大切さを伝え、生産工程の見直しや認識を高めていただくことでレベルアップにつなげ、GAP認証取得に向けた普及啓発活動を推進していく。

●その他の質疑・質問●

○受動喫煙によってリスクが高まる病気には、肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、乳幼児突然死症候群があり、日本での受動喫煙による死亡者数は年間約1万5千人に上っているとの推計もあるが、「健康増進法の一部を改正する法律」が公布され、本庁舎や総合支所等の行政機関での今後の対応は

○道の駅美杉について



▲無料レンタサイクルもある森林セラピー拠点・道の駅美杉



にしやま
西山みえ

けんとう
県都クラブ

教育現場の実情に即した施設の利活用を

問 北立誠地区では、近年、児童数の急増により、小学校の教室数の不足が危惧され、また、学童保育利用者数の増加により、施設が狭あい化している。

一方、幼稚園児数は、私立幼稚園や保育園の需要により現在5歳児4名、4歳児1名である。

幼稚園の休廃園や、園舎を学童保育施設に利活用することを、去年の時点で、決断すべきであったと考えるがどうか。

答 北立誠小学校の児童数は、急増しており、今後、教室数が不足した場合は、特別教室や会議室等の転用を考えていく。

同地区の学童保育施設の狭あい化は、今後も継続すると見込んでいることから、その対策として、北立誠幼稚園舎の活用を現在検討しているところである。

また、北立誠幼稚園については、確かに、現在の園児数5名で適正な幼児教育を行うのは難しいと思うし、休廃園の決断が遅いと言われれば、その批判はしっかりと受け止めていきたい。

現在、平成31年度の入園児の募集を行っており、その締め切りが平成30年9月14日に迫っていることから、募集結果を見た上で、去年の反省を踏まえ、早期に今後の方向性を出したい。

●その他の質疑・質問●

○健康増進法の一部改正による分煙は、煙草を吸う人と吸わない人の双方の権利の尊重を

○健康づくり計画に基づく、がん検診のさらなる啓発を

○津市こども園整備方針から
●新町会館移転の早期実現のために地域との連携を

●橋南公民館の移転に向けて、幅の狭い周辺道路の早期整備を



▲完治率の高い乳がん。検診の啓発「乳がん触診モデル」